

川 上 社 長 年 頭 挨拶

明けましておめでとうございます。

コロナ禍で始まった 2021 年、やっと日本に限っては新型コロナウイルス感染症が終息の方向に向かうのかとの感じもありましたが、年末にオミクロン株へと変異したウイルスが、再度感染拡大の兆しを見せています。

2022 年もどうやらこのウイルスと付き合っていけないといけな様子ですね。

今年こそは新年会で多くの仲間と集い、普段は路上でスライドするとき手を上げる程度の仲間をもっと身近に感じてもらいたく思いましたが、残念ながら感染防止を優先することにし、新年会の開催は取りやめにしました。

特に初めて新年会に参加される皆さんには、大成運輸が他社と違う温もりのある風土を持っていることを感じてもらう良い機会の一つでしたので残念です。

そこで、5 月の連休ぐらいにチャンスがあれば、もちろん昨年末のように感染者数が落ち着くことが条件になりますが、皆で集まって何か催しが出来ないかと考えています。

皆さんには、「制服を着ている間は大成運輸の代表として行動して下さい。」と常々伝えていますが、その仲間の顔がイメージ出来やすいのではないのでしょうか。

さて、その皆さんの生活を守る土台である大成運輸は、昨年度総売上約 35 億 4 千万円（前年年約 99.5%）、利益も順調に確保できました。

しかし社員数は昨年度より 6 名減り、自社売上もそれに伴い約 9,700 万円減（前年度比 96.8%）と、なりました。

それを倉庫と庸車（飲料関係）の売上げでカバーしています。

佐賀営業所駐車場増設や宇美営業所の新設などに伴い、応募はそれなりにありましたが、スキルや経験だけでなく皆さんの仲間になれそうかどうかを大きく考慮して、採用を絞っています。

（コロナ禍に他業種で職を失い転職してこられた方が、結果的に運送業に馴染めず離脱されることもありました。しかしその中で、大成運輸の車や働く皆さんを見て「安心して働けそうな会社」だと感じ、応募されてくる方が多かった事に皆さんの普段の態度が伺え、これが私達が守るべきものだと感じました。）

人員確保について、目先の利益だけを考えれば、一人でも働く方が多い方が有益なのは分か
っており、定年の延長や入社条件の緩和等をするという考えもあるでしょう。

しかし当社は、それよりも仲間として、職業運転手としての現役を大きな事故無く引退して
頂いたほうが、その方の将来に向かっての利益になると考え延長を控えています。

そして「一緒に働きたくない」と思う行為を行う方や、自身の都合だけで危険な運転をして
しまう方が、仲間の生活を脅かす事に問題を強く感じており、そういった方には退場して
もらい、結果的に昨年度は社員減となっています。

今期については、人員確保は課題となりますが、ホームページのリニューアルやSNSを用
いた募集等を強化し「安心して働きやすい」当社の魅力がもっと伝わる方策を取っていき、
社員を獲得していきたいと思えます。

そうした中、2024年には皆さんが働ける時間がさらに短くなって来ます。

何か働ける時間が短くなると給与が下がる等、マイナスのイメージが有りますが、逆に皆さ
んの給与が守られれば、これは実に良い事だと思っています。

但し、今よりさらに短い時間内で効率良く仕事をし、無駄な交通事故修理費や貨物弁済費用
を削減しなくてはなりません。2024年に向け皆さんの多大な協力が必要になりますので宜
しくお願いします。

私共もお客様に短い時間で最高の品質を提供できる社員がいることを武器に、営業を強化
し、皆さんが活躍できる仕事を確保していきます。

(福岡市近郊では大型倉庫が物流拠点として幾つも立ち上がるという情報が有ります。)

コロナ以前の2019年度の売上げに近づけるように、営業部の若返りも図り万全を尽くした
いと思えます。

(顧客とのパイプ数が多く交渉実績豊富な、江頭営業次長を営業部長に、森山営業課長を営
業次長に1月1日付けで昇任させています。)

新型コロナ感染者の再拡大懸念、原油価格の高騰、車両部品およびアドブルー等の調達遅延
と厳しい環境ですが、どの会社も条件は同じで乗り越えられないものではありません。

現在、大成運輸の評価は「大成さんへ任せておけば安心。ただしブラックな仕事はしないよ
ね。」というイメージで、何でもやっていた一昔前に比べれば、相談数は減っています。逆
に「高い輸送品質」や「コンプライアンス」を求められるお客様からの受注は増えています。

将来に向けて皆さんが安心して働いて行けるように、時に厳しい事も言いますが、
皆さんが高い評価を得ていることに感謝し、
今年もよろしく申し上げます。

Happy New Year
2022